

平成十八年五月十九日提出
質問第二七〇号

スポーツ振興くじ（toto）に関する質問主意書

提出者 笹木 竜三

スポーツ振興くじ（toto）に関する質問主意書

スポーツ振興くじ（いわゆるtoto）は、独立行政法人日本スポーツ振興センターにより、スポーツの振興のために必要な財源確保の手段として平成十三年度から実施されている。しかし、昨年度までの五年間の実績を見ると、所期の目的から大きく乖離した結果となっている。

そこで、政府に対し、これまでの運用状況及び今後の対応について以下質問する。

一 totoの売上金額が十三年度には六百四十三億円だったが、十七年度は百四十九億円と激減している。激減した理由と当初の売上予測額との相違額を明らかにされたい。

二 スポーツ振興くじ助成金の実績及びこれまでの収支状況について年度毎に明らかにされたい。

三 totoの運用状況について、これまでの政府からの出資金額及び使途先について説明されたい。

四 りそな銀行は同センターより、十三年度から五年契約でくじの販売業務と資金の管理・運用を委託されていたが、りそな銀行への委託に係る未払い金額及び処理方策について明らかにされたい。

五 十八年度からは同センターが直接運営するとしているが、りそな銀行委託時との比較において、コストや企画・運用面での具体的改善策を明らかにされたい。

右質問する。